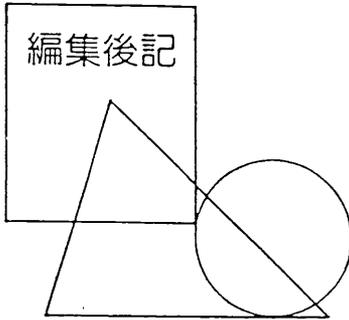


1995年も残すところあと少しとなりました。今年には1月の阪神・淡路大震災をはじめとして、人々の記憶に深く刻まれ、そして歴史に残るであろうさまざまな出来事があった年でした。何でも無い日々の大切さ、それを守ることの大変さを思い知らされた気がします。一年の終わりに、木枯しとともに『病院図書室』15巻4号をお届けします。



普段仕事をしていて困った時に思うのは、「こんな時、他の図書室ではどう対処しているんだろう」ということです。今年から編集部員となりましたので、編集委員会に参加した折に日頃の疑問を先輩方に相談すると、いろいろ適切なアドバイスをいただくことができました。私は偶々このような機会に恵まれましたが、一人で悩まれている担当者の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

図書館員同士の交流を深めることは、図書室の充実のためにも必要だと思います。しかし、現実にはそれぞれの事情から困難な場合も多いようです。それ故、この『病院図書室』は、もっともっと会員間の橋渡しになっていかなければと強く感じています。

これからも皆さんのご協力をお願いいたします。
(熊井亜由美)

病院図書室 第15巻 第4号

季刊

1995年11月31日 発行

定価 ￥1,500 (年間購読料 ￥6,000) 送料込

発行所 近畿病院図書室協議会

〒612 京都市伏見区深草向畑町1-1 国立京都病院図書室 気付

TEL (075) 641-9161 FAX (075) 643-4325

印刷所 (株)小西印刷所 〒663 西宮市今津西浜町2-60

TEL (0798) 35-1331 FAX (0798) 35-1333
